

# みしま



2010

9

**特集：夏休みに三島を満喫！**

写真 7月26日「大谷川で遊ぼう」より。  
普段はなかなかできない川遊びを体験しました。  
(2ページより関連記事)

広報みしま No. 210

特集 夏休みに三島を満喫！



・大谷川で遊ぼう  
・美坂高原でツリーイング



1



2



4



5



3

1. 大谷川。水温は少し低めでした。
2. 足を上げたら滑るように川下り。
3. 頭の上に手を乗せているのは「了解」のサイン。
4. みんなどんどん登っていきます。
5. ロープと木を使った豪快なブランコ。

公民館の「夏休み子どもプログラム」が町内の小学生を対象に行われました。

「大谷川で遊ぼう」は7月26日に行われ、小学生16人が参加しました。水位の深いところや流れが少し急な場所では、川の流れに身を任せて下る方法を、インストラクターの皆さんに教えてもらうなど、普段味わえない川遊びを体験し、危険で近づかないように教えられている川が、楽しい遊び場となりました。

同プログラムの「美坂高原でツリーイング」は8月10日、美坂高原で行われました。小学生14人が参加し、ロープを使った安全な木登り「ツリーイング」に挑戦しました。インストラクターの鈴木紀男さん（宮下）の指導を受けながら木に登り、コツをつかんだ子どもたちは器用に木に登っていききました。また、木とロープを使ったブランコ作りを体験するなど、夏の美坂高原を涼しい木かげで満喫しました。



1



2



5

1. 工芸館前で記念撮影。
2. 昆虫を集めるための餌を作ります。
3. 会津大学の学生さん2人が手伝いに来てくれました。（右から2人）
4. 森の案内人の説明を熱心に聞いています。
5. みんなで協力してご飯を作りました。



4

「昆虫観察会」は8月3日〜4日、虫たちが良く集まるナラ林のある生活工芸館で小学生10人が参加し、泊りがけで行われました。昼間のうちに虫を捕まえる仕掛けを作ってナラ林に設置し、夜に観察すると、見事カブトムシなどの昆虫の捕獲に成功しました。また、マッチを使わない火起こしによる、飯ごうでの炊飯や木の枝などで昆虫を作る工作なども行われました。

「山つ子スクール」は8月4日〜5日、小学5・6年生を対象に昭和村の「昭和の森キャンプ場」で行われました。三島、金山、昭和の三町村の子どもたちの交流事業で、三島町からは5人が参加しました。森の案内人の方による森林散策や薪割り体験、火起こし、料理作り、ツリーイングなど、もりだくさんの体験プログラムを楽しみながら、他町村の子どもたちとの交流を深めていました。



・昆虫観察会  
・山つこスクール

むかし むかしの、さるむかし、あったごんだが、なかつたごんだがわかりもうさねど、あったごどどして、きくがよいぞ。・・・むかし むかしあったけえどお。かみさまがどうぶつをあつめて、12ひきをえらび、人間の国を守らせることにしたどお。「1月1日、おれんどこにあつまれ、早いじゅんにえらぶぞ」動物たちはその日が来るのをまつておったどお。その日が近くなつたらネコがネズミを捕まえた。「ネズミの神さまのつまんのかげで、1月2日だべえ」ネズミはすましていったどお。そしてネズミは、とりにてた ウシのせなかのにつて さっさと 神さまの門のどこサ来たどお。ウシは1ばんだとおもつたのに、ネズミがサ「語り部になろう」発表会と12ひきえらばれたどお。つぎの日、ネコは神さまの前にいったら「おまえ、いまごろ なにしにきた？」「今日は動物のあつばる日だべえ？」「イヤ、昨日だった。ねぼけてんなよ。よくかおをあらえ！」神さまにおこられたネコは、ネズミにだまさつちえな、今でもおこつておっかけるし、神さまのこともおもい出して、時どき、かおをあらつてんだとサ。ざつとむかし、さかえもうした・・・。

# むかしむかしの さるむかし・・・はすましていったどお。そしてネズミは、とりにてた ウシのせなかのにつて さっさと 神さまの門のどこサ来たどお。ウシは1ばんだとおもつたのに、ネズミがサ「語り部になろう」発表会と12ひきえらばれたどお。つぎの日、ネコは神さまの前にいったら「おまえ、いまごろ なにしにきた？」「今日は動物のあつばる日だべえ？」「イヤ、昨日だった。ねぼけてんなよ。よくかおをあらえ！」神さまにおこられたネコは、ネズミにだまさつちえな、今でもおこつておっかけるし、神さまのこともおもい出して、時どき、かおをあらつてんだとサ。ざつとむかし、さかえもうした・・・。



夏休み子どもプログラム「語り部になろう」の発表会は8月18日、町民センター図書コーナー「ゆめぼけつ」で行われ、小学生6人が参加しました。語り部として活躍している五十嵐七重さん（西方）が講師を務め、夏休みの間、語り部の練習をしてきました。子どもたちは「ニンシんがハチ」や「十二支のはじまり」などの中から好きな民話をいくつか選び、一緒に練習してきた友達や保護者の方々の前で発表しました。

また、聞き手側も話を熱心に聞き、同じ話でも語り手によって変化する物語の雰囲気を楽しんでいました。



五十嵐七重さん

◎「語り部になろう」講師を務めた五十嵐七重さんのお話

今年で2年目の語り部講座。練習する回数が3回と少ししかなかったのですが、みんなとても上手だったと思います。語り部講座だけではなく、家でもどこでも語るようになってくれるとうれしいですね。何度もこの講座にすることで三島の語り部になってもらいたいと思います。一度の発表ではわからない、語る楽しみや、お客さんと一体になれる楽しみがわかってくると思います。

民話は伝説と昔話、そして世間話の3種類に分類できます。三島の人が三島の言葉で、三島の話をするとということが大事です。三島に残されているお話を少しでも多くの人に語って残していきたいです。

## ・流しそうめん大会



1. 好きなだけ取るのは難しそう？
2. みんなで切り取った竹を運びます。
3. お見事！スイカ割り
- 4 地区の人たちに教えてもらいながら竹を切り出します。
5. ナイフで削って箸を作りました。



「流しそうめん大会」は、夏休みも終わりに近づいた8月19日に桑原地区で行われ、25人の子どもたちが参加しました。当日は、同地区の長谷川房雄さん、長谷川一雄さんの指導のもと、竹林から竹を切り出し、流しそうめんの台作りから、自分たちが使う箸、汁椀を作りました。切り出してきた竹を裂き、節を抜いて竹の中の水が流れると子どもたちが歓声が上がりました。その他にも、スイカ割りや竹トンボ作りなどを行い、夏休みの思い出になりました。



公民館で行われている夏休み子どもプログラム。自然豊かな三島の川で遊び、木に登り、虫を捕まえる。昔は当たり前のように行われていた夏休みの光景だったのかもしれない。今はそれらは危険なこととして扱われていいます。むしろ必要とされていなく、木に登る、刃物をつかう。自然とともに暮らしている三島町だからこそ、それが何なのか、何がどう危険なのかを大人たちは子どもたちへ教えていくことが必要ではないでしょうか。そして、それは語り部も同じこと。語り部はこの町での暮らしを伝えていく技なのでしょう。

子どもたちが大きくなったときにこの夏休みの体験をどう感じるのか。それは一人ひとりが違うかもしれませんが、この三島町を振り返ったときの一つの良き思い出となつてもらいたいものです。

特集「夏休みに三島を満喫！」  
終わり

## 十数年ぶりに復活 間方地区盆踊り



間方地区の盆踊りは8月13日、同地区集会所で行われました。間方地区で盆踊りが最後に行われたのは10年以上前でしたが、今年になって復活しました。会場には早くから人が集まり、踊りの輪があつという間に広がりました。

間方地区盆踊りの再開について菅家衛雄区長は「若い人たちが中心になって、十数年ぶりの盆踊りが実現しました。一つでも多くの楽しみを作りたい、にぎやかになってほしいという気持ちをとても強く感じました。来年以降も続けていきたいですね。」と話しています。

## コミュニティ助成事業で購入しました

### 西方地区 除雪機を一台購入



今年度のコミュニティ助成事業では、西方地区においては冬期間の安全対策として除雪機を購入し、間方地区では地区住民の交流を深めるため盆踊り用品を購入し、十数年ぶりに盆踊りを復活させました。

当助成事業は、例年秋ごろに次年度の事業募集が行われます。なお、募集につきましては、広報みしま「お知らせ版」にて掲載いたしますが、各地区で住民が自主的に行う交流促進や地域の連帯感に基づく取り組みにつながる設備の整備（備品の購入など）がありましたら役場総務課企画財政係（☎ 48-5515）までご相談ください。

※コミュニティ助成事業は、財団法人自治総合センターが全国宝くじの普及広報事業として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として行っているものです。



宝くじは  
豊かさ築く  
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

### 間方地区 盆踊り用 備品の購入



## 健康長寿を願って

### 桐寿苑夏祭り



多くの来場者が盆踊りの輪に加わりました。

桐寿苑の夏祭りは8月4日、桐寿苑前で開催されました。会場には焼き鳥や焼きそば、かき氷などの模擬店が並び、多くの来場者が訪れました。中学生などの笛や太鼓などによる盆踊りも行われ、入所者の皆さんも踊りの輪に加わり、楽しいひと時を過ごしました。

## 神楽と新そばで夏の一夜を楽しむ

### かがり火神楽と夏の新そばまつり



力強く、幻想的なかがり火神楽の様子。

「かがり火神楽と夏の新そばまつり」は8月8日、宮下地区で開催されました。宮下活性化センターにて「夏の新そばまつり」が、三島神社境内で「かがり火神楽」が行われ、来場者の皆さんは三島産の新そばと、かがり火に照らされた幻想的な奉納神楽を楽しみました。

## 一流の落語に聞き入る

### 西隆寺夕涼み寄席



西隆寺で落語を披露した三遊亭竜楽さん。

今年で4回目を迎える「三遊亭竜楽」による独演会は、西方地区の西隆寺で8月20日に開催されました。この日は「箱入り」「くっしゃみ講釈」「藪入り」の三席を披露。新作と古典を織り交ぜた熱演に、町内外から100名ほどが集まり、観客のみなさんは暑さをひと時忘れ、一流の落語を楽しみました。

## 芝居や花火、多彩な催し

### 早戸温泉神社まつり



芸能発表を楽しむ人々。

第6回早戸温泉神社まつりは8月28日、早戸温泉つるの湯で開催されました。会場にはラーメンや生そば、会津地鶏の焼き鳥やたこ焼などの屋台が並びました。また、ビンゴゲームやフラダンス、歌謡ショーなどのほか、奉納神楽や奉納芝居が行われました。最後に奉納花火が打ち上げられ、来場者を楽しませていました。

### 宮下病院だより

診察日記  
「よそでもらった薬を教えてください」



福島県立宮下病院 副院長 黒沢 正喜先生

最近の外来でこんなことがありました。70代の男性が、咳が止まらなると訴えて来院しました。話を聞いてみると、数日前から咳が始まり、ある病院を受診して「風邪」の診断で薬をもらって飲んでいますが、一向に良くならない、熱も出て、昨夜は良く眠れなかったとのことでした。

そこで、前の病院でもらった薬を見せてくれるようお願いしたところ、持ってきていないが、「白くて、丸い粒の薬だ。」とおっしゃるのです。残念ながら、錠剤はたいがい、白くて丸いのです。これだけでは、どの薬なのか判断することはできません。

前の病院の薬を持ってこないで受診する方が多数いらっしゃいます。前の病院の薬の情報は、その後の治療に非常に役立ちます。その薬の効果を参考にして、病気の診断を絞ることができます。有効な薬を選択することができます。他の病院で薬をもらっている方は、受診するときに忘れずに持ってきて見せてください。

なお、この患者さんは、入院治療により元気になりました。

### 一日の消費カロリーから食事量を学ぶ 「ヘルスアップえいよう教室」



ヘルスアップえいよう教室「食事の適量を知る(4)～食事カロリーの出し方～」は8月27日、町民センターで行われました。一日の消費カロリーを、身体活動の強さを表す「メッツ」という単位を用いて算出し、個人に合った適切な摂取カロリーや栄養について学びました。

次回開催は9月30日(木)の予定です。

### カタクリ体育館の器具庫を 整理していただきました



夏休み期間中に森の校舎カタクリで合宿を行った葛飾区立東金町中学校バドミントン部(監督 大田黒知武先生)の皆さんが、カタクリ体育館の器具庫の清掃を行っていただきました。ちらかっていた道具がすっきりと整理され、誰もが使いやすい倉庫になりました。東金町中バドミントン部の皆さん、本当にありがとうございました。

### チュオング・ダイアナ先生 ALT(英語指導助手)に着任



三島町・金山町・昭和村の小中学校のALT(英語指導助手)に、カナダ・トロント出身のチュオング・ダイアナ(Truong Diana)先生が着任しました。ダイアナ先生は「三島町は自然がとても豊かで静かなところですよ。三島町の文化に触れながら英語を教えていきたいです」と話しています。どうぞよろしくお願いします。

### 五十嵐正昭さん 「ヨークベニマルの経営」を出版



宮下地区出身で(株)ヨークベニマルの販売・経営の現場や常務取締役などを歴任された五十嵐正昭さん(会津若松市在住)が、豊富な経験談をまとめた著書『～最強のスーパーマーケット企業～ヨークベニマルの経営』を出版され、町民センター「ゆめぽけっと」へ寄贈されました。大変ありがとうございました。

## 本 町民センター図書コーナー ゆめぽけっと

●利用時間 月～土 9:00～21:00  
日・祝 9:00～17:00  
●お休み 年末年始  
●教育委員会 ☎(48) 5599

#### てん

ピーター・レイノルズ・作 谷川俊太郎・訳  
あすなろ書房  
お絵描きなんて大嫌い! 苦し紛れに描いたのはちっぽけな「てん」ひとつ。そのちっぽけな「てん」に隠された意味は…。世の図画嫌いに勇気づける楽しい絵本。

#### 幼児向け



#### 幼児・低学年向け



#### なぜなぜおばけポヨン(全4巻)

原ゆたか・作 絵  
くもん出版  
ぼくはなぜなぜおばけのポヨン。ポコリンチャン王こくのためきたちと、なぜなぜうんどうかいをすることになったんだ。きみもいっしょになぜなぜをとうよ。

#### はじめてであう絵画の本

アーネスト・ラポフ・作  
みつしまちこ・訳

小学生から大人まで楽しめる美術入門シリーズ全16巻。わかりやすい言葉で、世界の優れたアーティストたちの作品の秘密をたどります。

#### 小学生～大人向け



## これからの行事予定 town schedule

- 9月11日㊥  
三島神社御祭礼 10:00～(宮下地区)
- 9月12日㊥  
三島神社御祭礼 13:00～(宮下地区)
- 9月23日㊤  
福島県市町村対抗軟式野球大会(県営あづま球場)  
11:30～ 三島町対猪苗代町
- 9月28日㊤  
ビーチバレーボール大会 18:30～(三島中体育館)
- 9月29日㊤  
ビーチバレーボール大会 19:00～(三島中体育館)

### 三島町社会福祉協議会

#### 地域ふれあいサロン

##### 川井友愛サロン

高清水・小山いきいきサロン

##### 間方いきいきクラブ

3地区合同「グラウンドゴルフで交流」

9月10日㊤ 10:30～ 美坂高原

##### 滝谷和楽塾

9月17日㊤ 10:00～ 滝谷集会所

☎ 社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

## 歳時記 萌の会

登山者の襪きを受けし真水かな

ため息を風に流して冷やし酒

宮下 栗城 幸子

夕管やあの人も遠き星となる

終戦忌手喰うてなお畑を打つ

宮下 佐藤 朋良子

## みんなで健康づくり<<保健事業の予定>>

☎ 役場 町民課 保健福祉係 ☎ (48) 5565

### ヘルスアップうんどう教室

9月9日㊤ 13:30～ 場所:町民センター

### 4カ月健診

9月14日㊤ 11:15～ 場所:坂下厚生総合病院

### 足腰げんき教室(室内運動編)

9月14日㊤ 13:30～ 場所:町民センター

### 足腰げんき教室(水中運動編)

9月28日㊤ 13:00～ 場所:西会津町民プール

### ヘルスアップえいよう教室

9月30日㊤ 13:30～ 場所:町民センター

※9月下旬に調査員が伺いますので協力ください



10月1日は...

## ご寄附 ありがとうございます

### ふるさと納税

角田 新作 様(神奈川県横浜市)

角田 ミツエ 様(神奈川県横浜市)

### 一般の寄附

(株)リナックス総合研究所 様  
(東京都調布市)

三島町社会福祉協議会へ

ご遺志によるもの

目黒 高一 様(滝谷)

## 会津坂下警察署からのお知らせ

三島町では7月中、刑法犯の発生が1件ありました。

### 警察官を名乗って暗証番号を聞き出す払出し盗発生

県内において、車上狙いの被害者に対し、警察官を名乗る者から①車上荒らしの犯人を捕まえたところ、あなたのカードを持っていた。

②口座を停止するために口座番号と暗証番号を教えてください。などと電話があり、これを信用した被害者が暗証番号などを教えてしまった結果、口座から現金を引き出される二次被害が発生しています。

### 被害に遭わないために

- ①警察官が預貯金の口座番号や暗証番号を電話で尋ねてくることはない、絶対に教えない。
- ②電話の他、自宅を訪問して暗証番号を聞き出そうとすることも予想されるので注意する。
- ③警察官をかたる者から電話や来訪があった場合は、最寄りの警察署・駐在所に連絡する。

会津坂下警察署三島駐在所  
☎ 52-2304

### 街頭犯罪発生状況(7月末現在)

区分	管内	三島町
空き巣狙い	1	
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし	1	
自動車盗	1	
オートバイ盗		
自転車盗	8	
自販機狙い	1	
車上狙い	9	
部品狙い	1	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	22	0
全刑法犯	79	2

※全刑法犯には街頭犯罪以外(器物損壊、暴行、傷害、万引き、詐欺など)の犯罪発生件数が含まれます。

## オウム真理教犯罪被害者を探しています

会津坂下警察署

オウム真理教犯罪被害者の方には、10万円～3,000万円の給付金が支給されます。被害に遭われた方、被害に遭われた方をご存じの方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

●申請期限

～平成22年12月17日(金)

●問い合わせ先

会津坂下警察署三島駐在所

☎ 52-2304

県警察本部県民サービス課

☎ 0242-522-2151

## 職場の労使困りごと相談会を行います

福島県労働委員会

福島県と福島県労働委員会では、下記の日程で、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについて、出張相談会(秘密は厳守します)を行います。

●最寄りの開催場所

会津若松市中央公民館

日時:平成22年10月31日(日)

10:00～ ※参加無料

問い合わせ:

福島県労働委員会事務局

☎ 024-521-7594

e-mail:labour-rc@pref.fukushima.jp

### 三島町の人口と世帯

(8月1日現在)

人口	2,042	-5	出生	0
男	970	-1	死亡	3
女	1,072	-4	転入	1
世帯	847	-5	転出	3

※住民基本台帳による数値です。

## 「会津・漆の芸術祭」を開催します

会津・漆の芸術祭プロジェクト委員会

この秋、会津地域で「漆」をテーマとした「会津・漆の芸術祭」が開催されます。老舗のショーウィンドウや蔵を利用した特設ギャラリーに、「漆」をテーマとした作家や職人によるアート作品が展示されるほか、期間中、たくさんのまちなかイベントが実施されます。縄文時代から漆との関わりが深いアートを通して漆の歴史や技に触れる芸術祭にぜひおいで下さい。

●期間

平成22年10月2日(土)～

平成22年11月23日(火)

●場所

三島町、会津若松市、喜多方市、昭和村 ※入場無料

●主催

福島県、福島県立博物館

会津・漆の芸術祭プロジェクト実行委員会

●問い合わせ

福島県立博物館 ☎ 0242-28-6000

福島県文化振興課 ☎ 024-521-7179

## 知っていますか 建退共制度

勤労者退職金共済機構

建退共制度は、中小企業退職金救済法に基づき、建設現場労働者福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体の退職金制度です。

●加入できる事業主:

建設業を営む方

●対象となる労働者:

建設業の現場で働く人

●掛金:日額310円

問い合わせ:建退共福島支部

☎ 024-523-1618

# 25名の新成人 ～三島町成人式～



## 平成22年度新成人者名簿 (敬称略)

五十嵐	豊明	西方	湯田	宮下	剛也	宮下
角田	翔太	浅岐	二瓶	名入	祐実	大石
菅家	成也	間方	秦瓶	大石	望香	大松
佐久間	弘樹	小桑	海老名	菜津	あゆみ	美松
五十嵐	勝江	宮下	山口	美穂	直美	川井
堺	勇政	会津坂下町	小平	里美	江子	大西
二瓶	名政	大石	長谷川	利江	優香	西谷
本名	渡助	大石	鈴木	堀春	美恵	大滝
五十嵐	俊透	宮下	石井	堀美		
佐久間	一喜	大浅	石井	竹美		
諏訪	将翼	滝西	大			
阿部						
小松						

平成元年4月2日～平成2年4月1日生まれ

三島町成人式は8月15日、交流センター「山びこ」で行われ、新成人それぞれに成人証書と、齋藤茂樹町長の書「安寧」が記念品として贈られました。祝辞の中で齋藤町長は「瑞々しい感性を持って、人生を切り開いてください」と述べ、新成人の皆さんの門出を祝福しました。続いて馬場孝枝町教育委員会委員長、角田伊一町議会議長が祝辞を述べました。また、新成人を代表して、五十嵐豊明さん（西方）が「成人としての自覚を持ち、それぞれの人生を悔いることのないよう生きていきます」と誓いの言葉を述べました。式終了後、新成人の皆さんは、山びこ内で記念品としてヤマブドウの皮を使ったストラップを作りました。その後行われた祝賀会では、久しぶりに会った友人や恩師と近況を語り合い、再会を喜んでいました。